

国による原子力に関する情報提供等

科学技術庁、資源エネルギー庁

平成12年1月17日

①マスメディアを活用した情報提供

多くの対象に直接情報を伝達することが可能なマスメディア媒体を活用して、各層の特性に応じた情報提供を実施

- 新聞、雑誌等への広告掲載
- ラジオ、テレビ、ケーブルテレビによる広報

②電子媒体を用いた情報提供

電子媒体の特性をいかし、大容量の情報を常時アクセス可能な状態に整備

- ホームページの運営
- ソフトウェアの作成・配布

③情報公開関連事業

各種許可申請書等を常設の施設で公開

- 原子力公開資料センター、原子力発電ライブラリの運営

④対話型情報提供

国民の質問や意見を受付け、電話や文書で回答

- 原子力テレフォン質問箱、原子力発電目安箱の運営

⑤シンポジウム・講演会の開催

国職員等がエネルギー政策、原子力政策等を説明、また、有識者を招へいし、講演会、パネルディスカッションを開催

- 円卓会議、放射性廃棄物に係わるシンポジウム等の開催
- 一日資源エネルギー庁、全国講演キャラバン、エネルギープラザ等の開催

⑥講師派遣等の実施

地域で開催される講演会・勉強会等に講師を派遣

⑦研修会の開催

各層を対象に基礎知識から専門分野にわたる研修カリキュラムを実施

- ・ 教員や自治体職員等を対象とした研修会の開催

⑧懇談会等の開催

各界有識者等と懇談会を実施し、様々な知見を得る

- ・ 地域住民や女性等を対象とした懇談会の開催

⑨施設見学会等の開催

各層を対象に原子力発電施設等の見学会を実施

⑩体験型展示会

エネルギー、原子力に関する展示会を全国で開催

- ・ 未来科学技術情報館、サイエンスサテライト等展示館の運営
- ・ 科学の祭典、エネルギー体験館等の移動式展示会の開催

⑪広報誌、情報誌等の定期刊行物の発行

エネルギー、原子力に関する情報を定期的に送付し、体系的な理解促進を図る

⑫パンフレット等配布物

エネルギー全体に関する情報提供とともに、原子力の必要性・安全性について分かりやすく開設

- ・ 「原子力、今日、明日」、「原子力発電」等パンフレットの作成・配布
- ・ 各種副読本の作成・配布

⑬その他

- ・ 簡易放射線測定器の貸出